第３学年英語科学習指導案

１　単元名　New Crown English Series 3　Lesson 5　Places to Go, Things to Do

２　単元の目標

・世界の様々な国･地域とその文化について関心を高める。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
・関係代名詞 that who which を理解し、使うことができる。【言語・文化】
・説明文を読むことができる。【理解】
・他者へ紹介したい場所とそのおすすめポイントについて、聞き手が理解しやすいように順序立てて英文を書くことができる。【表現】

３　単元の指導計画（全１４時間）

第１次　ALTからのメッセージビデオと学習課題の提示・検討
第２次　関係代名詞 that（主格）の導入、練習
第３次　関係代名詞 who, which（主格）の導入、練習
第４次　Get Part①②：内容理解、音読練習
第５次　関係代名詞 that, which（目的格）の導入、練習
第６次　Get Part③：内容理解、音読練習
第７次　USE-Read：説明文を読み、内容を理解する
第８次　ALTへの提案に向け、ある都市の情報収集と提案の方法や手順検討
第９次　提案する英文の作成と発表（３時間 本時　１／３ ）

４　本時の計画

（１）本時のねらい

・旅行の提案に向けて、提案する場所とそのおすすめポイントを関係代名詞を使った文を入れて、英語で表現することができる。

（２）本時のねらいを達成するための手立て

ア 関係代名詞を用いた英文をくり返し練習させ、書く活動に生かせるようにする。
イ ALTからのモデル映像を見て、英文の構成と手順や表現の型の確認をする。
ウ モデルとなる表現のパラレルなタスクを使い練習させる。
エ 学習課題のまとめとして評価基準を活用し、自己評価をさせる。

（３）本時の展開

学習活動	教師の働きかけと予想される生徒の反応	◎評価・●留意点
1Warm upと 2導入（１３分） 1 前時までに学んだ事項を使い、英語で表現する。(5分) 2 教師の課題提示に対してポイントを確認する。(5分)	Sはペアを作り、Tが示すお題を書いたFCやPCをS1が見て、関係代名詞を使って表現し、それを聞いて、S2がお題をあてる。 ‘安土城' This is a building that was built by Oda Nobunaga.　など T1: Do you remember the message from your ALT ?　What did he want ? S1: おすすめの場所を教えて！ T2: Right. Today we're going to try to introduce about tour spots.　Before that, I have questions to you. ①What information will we need ? ②What's the good structure(構成) ? Let's watch the VTR from ALT and find out two points. ALTからの依頼VTRを見て本時の取り組みを確認する “Hello my students. I heard from your teacher that some students want to visit the US in the future. So I'm going to tell you a good place that I recommend. It is New York. NY has many tour spots. First, ‥‥(略) By the way, my friend from the US will come to Japan soon. He wants to visit some places in Japan. But I don't know the good places that we visit.　So can you give me your idea?” [教えてほしいこと] (a) 見学先とそこでできること (b) 人気の食べ物 (c) 文化や伝統　　など	<手立てア> ●開始前に、表現パターンを復習しておく。 ●互いに、はっきりと話すように指示する。 <手立てイ> ●学習課題を提示するまでVTRを見ながら、自分自身で考えさせる。 ●導入途中で理解の程度を確認していく。

3 学習課題の確認（3分）	＜学習課題＞ 相手が行きたくなるように分かりやすく説明するためには、①どんな情報を入れ、②どんな構成にすると良いか。 T3:VTRから、どんな内容があると良いか。 S2:見学場所、食べ物、伝統文化や芸術など T4:分かりやすく伝えるための構成は？ S3:Opening,Body,Closing３部構成にする。 S4:順番を表す語(First,Second等)で繋げていく。 S5:関係代名詞を使い説明を加え、文をまとめる。 ＜まとめ＞ ①見学場所、食べ物、伝統文化などの情報 ②・Opening,Body,Closingの３部構成だと書きやすい。 ・FristやFinallyなどを使うと話題が変わることが容易に分かる。 ・関係代名詞で説明を加え、文をまとめる。	●課題を提示する。
4 本時の目標の確認	T5:本時の目標を確認する ＜Today's Goal＞ 情報を使い、ALTへの紹介文を作ろう！	
展開①（１５分） 1.提案する場所とおすすめのポイントを英語で表現する。	[前時] 1.ALTの望んだ３ヶ所の'訪問場所'を２班で１ヶ所受けもつ。 ——————————————————— <Osaka> spot: (1)Osaka castle (2)Dotonbori food: [1]takoyaki [2]kushikatsu performin' art: 〈1〉manzai 〈2〉Rakugo　など [本時] 2.班内２人１組で、３つの'おすすめのポイント(見学先・食べ物・伝統文化)'を分担する。それぞれ２項目あるので、１つ選択する。 3.同じ'場所'の同じ'ポイント'同志が集まり(４人)、カードの情報をもとに、英語表現を他者に伝えるための準備と練習をする。	班隊形：６人班×６ ＜手立てウ＞ ●おすすめポイントは教師が準備（カード：語句やフレーズ) ●自分たちで分からない語は調べる ●調べても分からない語や発音は質問させる
展開②（１５分） 1.班に戻り、知り得た英文を伝え、構成を考える。 2.英文原稿を作成する。	1.得てきた情報（英文）を班の仲間に伝える。 2.メンバーは情報をメモを取りながら聞き取る。 3.班内で仲間と協力し、それぞれの英文(短冊)の内容検討とその構成を考える。 4.提案する英文原稿を考えてみる。(下書き)	●短冊に英文を書かせる ●伝達の時は、他のメンバーに得てきた情報(英文)を見せない。 ◎モデルとなる英文を参考に、提案したい場所とそのおすすめポイントについて、関係代名詞を用いた英文で表現することができる。　(ワークシート)
終末（７分） 1.課題に対して考えが正しかったかを確認する。 2.次時の予定を確認する。	1.作成した英文を班の仲間と読み合わせる。 2.次時、清書とさらに良くできないかを考える。	＜手立てエ＞ ●英文の構成(Opening, Body, Closing)やつなぎ言葉(First,～/So～など)に注意させる。 ●ワークシートに記入をさせ、その記入内容により自己評価をさせる。

（４）本時の評価

評価Ａ：提案したい場所とそのおすすめポイントについて、関係代名詞を用いた文を２文以上含み、まとまりのある表現となっている。

評価Ｂ：提案したい場所とおすすめのポイントについて、関係代名詞を用いた文を含み表現されている。